

平成15年度試験研究成果書

区分	指導	題名	枝物花木の仕立法（スモークツリー、シンフォリカルポス）		
〔要約〕スモークツリーは、主枝から10cm位置で剪定し、枝仕立を実施すると切り枝品質が向上する。仕立本数は1樹当り21～30本の枝仕立が適する。 シンフォリカルポスは、地上高10cm位置で台刈し、枝仕立を実施すると切り枝品質が向上する。					
キーワード	枝物花木	枝仕立	剪定	園芸畑作部	花き研究室

1 背景とねらい

枝物花木類は寒冷地に適すると考えられるが、生理生態や栽培技術については未解明な部分が多い。また、スモークツリー、シンフォリカルポスは放任管理では新梢の発生数が多いため、充実した枝の減少や収穫時の品質低下の発生が予想される。

そこで、高品質な切り枝の収穫を目的とし、剪定位置及び仕立条件を明らかにする。

2 成果の内容

(1) スモークツリー

ア 主枝から約10cm位置で剪定すると（図1）、100cm位置で剪定する場合より切り枝長、切り枝径は向上する（表1）。

イ 枝仕立を実施して枝数を制限すると、切り枝長、花穂数は放任区より優れ、商品枝率は7割以上になる（表2）。

ウ 枝仕立本数を少なくすると切り枝品質は向上するが、収量が低下するため、枝仕立は1樹当り21～30本が適する（表2）。

(2) シンフォリカルポス

ア 台刈位置0cm（地際）で剪定を兼ねた台刈りを実施すると、切り枝品質は優れるが収量は低下する（表4）。

イ 台刈位置10cmで台刈りすると（図2）、新梢の発生数は多くなる（表3）。また、枝仕立を実施して枝数を制限すると、放任に比較して切り枝長及び側枝数が向上し、側枝10本以上の本数割合も多くなる（表4）。

3 成果活用上の留意事項

(1) 供試品種は、スモークツリーは「ファー2レッド」、「ピンクファー」、シンフォリカルポスは「ホワイトパール」である。栽植様式はスモークツリーは株間1mの1条植え、シンフォリカルポスは株間60cmの1条植えである。

(2) スモークツリーの新梢伸長は9月上旬には停止するため、切り枝長確保のため、剪定は収穫後なるべく早く行う。

(3) シンフォリカルポスの新梢発生数は品種により異なるため、枝仕立本数は株の樹勢や台刈後の萌芽状況に応じて調整する。

(4) スモークツリーは、剪定位置までの地上高1mを超える多雪地帯では、枝折れが発生する恐れがある。

(5) シンフォリカルポスの台刈りは、雪折れの害を防ぐため前年の積雪前に実施する。翌春に実施する場合は萌芽前に実施する。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県下全域（スモークツリーは1mを超える多雪地帯は除く）

(2) 期待する活用効果

スモークツリー、シンフォリカルポスの切り枝品質の向上と栽培面積の増加

5 当該事項に係る試験研究課題

(196) 寒冷地における枝物花木類の栽培技術体系の確立

(1400) 整枝及び仕立法の確立

6 参考文献・資料

平成14～15年度 花き試験成績書（未稿訂）

7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 スモークツリーの剪定位置と切り枝品質（平成14年）

品種名	剪定位置 (cm)	1樹当り 切り枝 本数	切り 枝長 (cm)	切り 枝径 (mm)	階級別切り枝数(本)			
					69cm 以下	70~ 89cm	90~ 109cm	110cm 以上
ファ-2レッド	10	21.0	66.3	8.3	11.0	9.0	1.0	0.0
	100	86.5	47.5	5.1	85.0	1.5	0.0	0.0
ピンクファー	10	64.0	52.1	6.4	59.5	4.5	0.0	0.0
	100	56.5	43.8	4.6	56.5	0.0	0.0	0.0

1 剪定位置は、主枝の先端からの長さ。

剪定時期：ファ-2レッド 平成13年8月10日、ピンクファー 平成13年8月16日

供試樹数：1区2樹（7年株）

表2 スモークツリーの枝仕立て本数と切り枝品質（平成15年）

品種名	仕立 本数	樹当り 切枝数	樹当り商品 切枝本数	切枝長 (cm)	切枝重 (g)	切枝径 (mm)	花穂数 (個)	商品枝率 ² (%)
ファ-2レッド	15本	13.4	12.6	91.0	151.3	11.5	12.9	94.0
	21本	21.6	21.6	95.8	119.0	10.8	10.5	100.0
	放任	50.8	18.8	85.9	107.1	10.6	8.9	37.0
ピンクファー	21本	21.6	17.0	83.2	101.6	10.2	10.8	78.7
	30本	30.8	25.4	86.8	96.8	9.9	11.5	82.5
	放任	53.6	12.4	77.9	95.0	10.0	9.0	23.1

1 商品枝数は枝長69cm以下、花房数3つ以下の枝を除いた数。

2 (1樹当り商品切り枝本数) / (1樹当たり切り枝本数)

供試樹数：1区5樹（8年株）

剪定時期：平成14年7月26日、枝仕立時期：平成15年4月3日（萌芽前）

表3 シンフォリカルポスの新梢発生数（平成15年5月 雫石町）

台刈位置 (cm)	株当り 新梢数
0	15.0
10	84.5

品種：ホワイトパール 3年株

供試株数：5株、台刈時期：平成15年4月4日

表4 シンフォリカルポスの台刈位置、枝仕立本数と切り枝品質（平成15年 雫石町）

台刈位置 (cm)	仕立 本数	株当り 立茎数	株当り 切枝数	切枝長 (cm)	切枝重 (g)	切枝径 (mm)	節数	側枝数	側枝数別本数割合			
									2~3	4~6	7~9	10本以上
0	放任	21.8	11.8	107.8	64.0	6.9	18.5	10.2	15.3	15.3	16.9	52.5
10	30本	37.2	18.2	111.1	47.0	6.2	17.9	7.9	15.4	24.2	25.3	35.2
	放任	42.4	20.8	108.6	40.7	5.8	17.9	6.7	20.2	28.8	34.6	16.3

1 切り枝長50cm以上及び側枝数2本以上の枝数

2 結実した側枝の数

品種：ホワイトパール 3年株、供試株数：5株

台刈時期：平成15年4月4日、仕立時期：5月14日（草丈20~25cm時に実施）

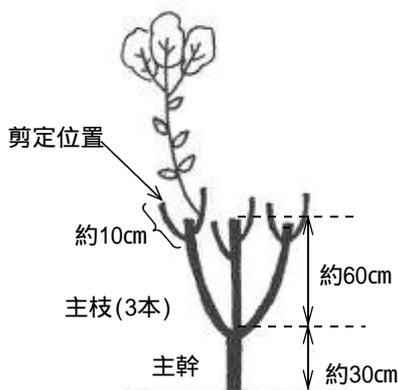


図1 スモークツリー栽培図

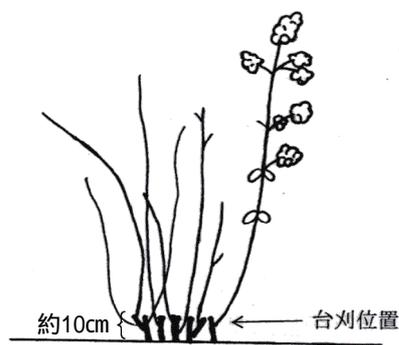


図2 シンフォリカルポス栽培図